

質問書回答⑨

件名) 長野自動車道 一本松トンネル(上り線)北補強工事

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	質問書回答④ No.2	「提案対象外の工種も含めた全工期の標準工程をご教示ください。」に対して、「公告図書の工事工程表(概略工程表)をご確認ください。」と回答されています。公告図書に、トンネル施設移設工・復旧工、監視員通路工、監査廊工、打換工等の施工時期が分かる工事工程表がないためご教示ください。	交付図書に誤りがありました。 上記については交付図書を訂正いたします。
2	別添-1_技術提案における施工条件書 2-4-2インバート構造物掘削	「連続で最大3スパン(1スパンあたり10.5m)まで可能とする。」と記載があります。妻型枠を設置するための余掘りや重機を乗り入れのための斜路掘削を3スパンの他に行うことは可能でしょうか。	そのとおりに考えください。
3	別添-1_技術提案における施工条件書 2-4-6 計測	「計測工として動態観測を行う期間は、構造物等取壊し工着手からインバートの閉合後1ヵ月までとする。」と記載があります。計測工の測点がないシフト区間、A区間、及びB区間の構造物等取壊し工を先行して実施する際は、動態観測の期間に含めないと考えてよろしいでしょうか。	そのとおりに考えください。
4	別添-1_技術提案における施工条件書 2-4-6 計測	インバートの閉合後は、全スパンではなく閉合したスパンから順に動態観測を終了してよろしいでしょうか。	そのとおりに考えください。
5	別添-1_技術提案における施工条件書 2-4-6 計測	内装工タイル、監視員通路の天端コンクリート、監視員通路の側壁の取壊しを先行して実施する際は、動態観測を行う必要はありますでしょうか。	内装工タイル、監視員通路天端コンクリート、監視員通路側壁などのトンネル付属物の撤去を先行して実施する期間は動態観測は不要です。